

2025年度 当初予算 都道府県観光予算アンケート

①北海道・東北

青森県

【当初 観光予算】

2,655,824千円（前年度比115.7%）

2024年度に観光部局の組織改正あり。2024年度当初予算には組織改正に伴う事業予算が計上されていないため、2025年度との単純比較が困難

【予算額上位】

- ①インバウンド誘客対策事業（116,731千円）
- ②長距離自然歩道整備事業（92,560千円）
- ③畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業費補助（87,900千円）
- ④国立公園整備事業（82,500千円）
- ⑤あおもり産品消費宣伝対策強化促進事業（60,171千円）

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進

- 青函周遊観光推進事業（30,000千円）
- 冬季県民宿泊促進事業（17,090千円）
- エリア別国内誘客対策事業（15,450千円）

■インバウンド誘客促進

- インバウンド誘客対策事業（116,731千円）
- 大阪・関西万博を活用したインバウンド誘客対策事業（20,919千円）
- 世界とつながるクルーズ船寄港促進事業（1,704千円）
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
- DXによる青森ファン関係強化推進事業（39,174千円）
- アウトドアスポーツツーリズム推進事業（25,603千円）
- 観光コンテンツ魅力向上推進事業（9,425千円）
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
- 「サステナブル観光県青森」推進事業（24,700千円）

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況

現時点で検討の予定はない。

北海道

【当初 観光予算】

2,132,510千円（前年度比117.2%）

【予算額上位】

- ①誘客促進強化事業費（394,955千円）
- ②地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業費（225,526千円）
- ③欧米豪市場誘客促進事業費（205,686千円）
- ④北海道観光誘致推進事業費（135,525千円）
- ⑤アドベンチャートラベル推進事業費（112,176千円）

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進

- 誘客促進強化事業費（394,955千円）
- 北海道さっぽろ「食と観光」情報館運営費（37,672千円）
- どさんこ旅サロンの運営・利用促進事業費（12,720千円）

■インバウンド誘客促進

- 欧米豪市場誘客促進事業費（205,686千円）
- アドベンチャートラベル推進事業費（112,176千円）
- アジア市場誘客強化事業費（109,063千円）
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
- 地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業費（225,526千円）
- 広域観光周遊促進事業費（97,973千円）
- 広域連携DMOとしてのデジタルマーケティング事業費（36,567千円）

■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など

- 北海道観光誘致推進事業費（135,525千円）
- ATガイド人材育成事業費・ATガイド能力向上事業費（78,094千円）
- 観光人材育成事業費・観光人材発掘事業費（66,223千円）

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況

2026年4月1日導入予定。宿泊料金に応じた段階的定額制。

岩手県

【当初 観光予算】

285,163千円（前年度比113.6%）

【予算額上位】

- ①いわてインバウンド新時代戦略事業（28,859千円）
- ②観光事業推進費負担金（26,234千円）
- ③いわての新しい観光推進体制整備事業（25,474千円）
- ④東北観光推進事業（21,659千円）
- ⑤大阪・関西万博東北合同出展事業（20,995千円）

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進

- 観光事業推進費負担金（26,234千円）
- いわて観光キャンペーン推進協議会事業（19,172千円）
- いわての魅力まるごと発信強化事業（13,364千円）

■インバウンド誘客促進

- いわてインバウンド新時代戦略事業（28,859千円）
- 世界が訪れたい東北・岩手広域周遊促進プロモーション事業（16,113千円）
- インバウンドぐるっと県内周遊促進事業（15,288千円）

■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など

- いわての新しい観光推進体制整備事業（25,474千円）
- 東北観光推進事業（21,659千円）
- みちのく潮風トレイル受入態勢強化事業（10,117千円）
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
- いわての新しい観光推進体制整備事業（25,474千円）
- 三陸観光地域づくり推進事業（9,867千円）
- いわての観光業魅力向上事業（4,178千円）

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況

検討していない。現時点で検討の予定はない。

山形県

【当初 観光予算】

992,745千円（前年度比106.4%）

【予算額上位】

- ①インバウンド拡大に向けた誘客促進事業費（156,828千円）
- ②観光連携推進事業費（99,472千円）
- ③アクセシブルツーリズム推進事業費（83,000千円）
- ④観光誘客総合推進事業費（66,798千円）
- ⑤やまがた観光情報センター運営管理事業費（48,058千円）

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進

- デジタル活用観光誘客事業費（36,707千円）
- 観光情報番組組放映事業費（31,168千円）
- 観光キャンペーン推進事業費（29,160千円）

■インバウンド誘客促進

- インバウンド拡大に向けた誘客促進事業費（156,828千円）
- 重点市場における現地情報発信強化事業費（44,824千円）
- 高付加価値な観光地づくり推進事業費（19,148千円）
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
- アクセシブルツーリズム推進事業費（83,000千円）
- デジタル活用観光誘客事業費（36,707千円）
- 高付加価値な観光地づくり推進事業費（19,148千円）

■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など

- 観光連携推進事業費（99,472千円）
- 観光誘客総合推進事業費（66,798千円）
- 地域間交流・海外教育旅行推進事業費（2,580千円）

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況

他自治体の動向を注視している。

福島県

【当初 観光予算】

3,780,719千円（前年度比108%）

【予算額上位】

- ①浜通り地域等交流人口・消費拡大支援事業（932,000千円）
- ②観光関連団体連携推進事業（680,255千円）
- ③くろがね小屋建替整備事業（543,200千円）
- ④福島インバウンド復興対策事業（356,577千円）
- ⑤教育旅行復興事業（288,942千円）

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進

- 観光関連団体連携推進事業（680,255千円）
- 教育旅行復興事業（288,942千円）
- ホープツーリズム運営・基盤整備事業（216,659千円）

■インバウンド誘客促進

- 福島インバウンド復興対策事業（356,577千円）
- ホープ・インバウンド誘客事業（63,250千円）
- 海外風評払拭情報発信事業（22,000千円）

■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など

- 福島県観光誘客促進事業（53,169千円）
- 観光地域づくり総合推進事業（8,100千円）
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
- 浜通り地域等交流人口・消費拡大支援事業（932,000千円）
- コンベンション開催支援事業（30,891千円）

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況

検討していない。現時点で検討の予定はない。

秋田県

【当初 観光予算】

1,427,693千円（前年度比85.6%）

2025年度は知事選のため骨格予算

【予算額上位】

- ①インバウンド拡大に向けた誘客促進事業（403,520千円）
- ②観光施設魅力向上事業（244,131千円）
- ③冬季誘客促進事業（197,416千円）
- ④観光連携団体共同事業（43,636千円）
- ⑤観光連盟強化支援事業（32,400千円）

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進

- 冬季誘客促進事業（197,416千円）
- 秋田の観光創生推進会議事業（25,000千円）
- 秋田ならではのツーリズム推進事業（24,675千円）

■インバウンド誘客促進

- インバウンド拡大に向けた誘客促進事業（403,520千円）
- 広域連携による戦略的プロモーション事業（10,296千円）
- 台湾便交流促進事業（2,744千円）

■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など

- 観光施設魅力向上事業（244,131千円）
- データに基づく観光戦略推進事業（21,102千円）
- デジタルデータを活用した誘客促進事業（7,949千円）
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
- 観光連携団体共同事業（43,636千円）
- 観光連盟強化支援事業（32,400千円）

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況

他自治体の動きを注視。現時点で導入の予定はない。

「宿泊税」の検討状況は――

観光経済新聞社は、47都道府県の2025年度当初予算の観光予算額について、観光担当部課を対象にアンケート調査を実施した。訪日インバウンドのさらなる拡大が見込まれ、大阪・関西万博の年でもある2025年。国内旅行振興やインバウンド誘客、観光地域づくりなどに、都道府県がどのような予算を付けているか聞いた。加えて、各地で導入議論が進む宿泊税の検討状況についても回答を求めた。アンケート調査の回答結果を地方ブロックごとに掲載号を分けて紹介する。

25年度当初予算の「観光 観光予算は自治体によって、観光担当部課に計上する事業の性格に違いがある。額について回答を求めた結果、国の補助金などを充て、整備、基金・ファンド創設、体別の各表のうち、【当初 回答結果を紹介する自治体について留意すべき事項について、記入があった自治体のインバウンド（訪日外国人旅行者）の誘客促進に関する主要事業】の4分野にわたって回答してもらった結果。

【予算額上位】の項目は、当初予算の観光予算額の中で金額の大きい上位五つの事業について回答してもらった結果。

【分野別主要事業】の項目の回答は、「国内旅行団体・DMOへの支援に関する主要事業」の4分野に分けて、主な事業を三つでご記入ください」とし、回答を求めた。

【宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況】の欄は、アンケートの設問を「観光振興財源としての宿泊税（法定外目的税）について、導入の是非や制度設計などの検討状況を記入ください。また、すでに実施が決まっている場合は、実施予定時期、税額税率の率の方式等をご記入ください」とし、回答を求めた。

本社調査 2025年度

2025年度
当初予算

都道府県観光予算アンケート

②北陸信越・中部

富山県

【当初 観光予算】

1,265,321千円（前年度比90.0%）
県の予算編成方針に基づく事業見直し等による削減

【予算額上位】

- ①関西圏情報発信拠点魅力発信推進事業(50,000千円)
②欧米豪観光プロモーション事業費(44,200千円)
③欧米豪観光PRイベント開催事業費(43,000千円)
④持続可能な観光地域づくり支援事業(30,000千円)
⑤Webマーケティングによるデジタル情報発信事業(27,660千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
○関西圏情報発信拠点魅力発信推進事業(50,000千円)
○北陸三県連携観光誘客プロモーション事業(10,000千円)
- インバウンド誘客促進
○インバウンド・ハイエンド層誘客促進事業(14,400千円)
○欧米豪観光プロモーション事業(44,200千円)
○欧米豪観光PRイベント開催事業(43,000千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○持続可能な観光地域づくり支援事業(30,000千円)
○Webマーケティングによるデジタル情報発信事業(27,660千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMOへの支援など
○とやま観光塾事業(24,100千円)

宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況
他県の実施状況や検討状況を注視。

長野県

【当初 観光予算】

1,175,399千円（前年度比218.7%）

【予算額上位】

- ①宿泊事業者のDX支援事業(500,607千円)②大阪・関西万博を契機とした誘客事業(63,653千円)③高付加価値旅行市場開拓に向けたプロモーション事業(60,582千円)④宿泊税導入に向けた準備事業(49,715千円)⑤長野県山岳遭難防止対策協会運営事業(47,217千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
○大阪・関西万博を契機とした誘客事業(63,653千円)○多様な観光需要に対応した情報発信最適化事業(47,112千円)○観光情報の戦略的発信・活用推進事業(36,439千円)
- インバウンド誘客促進
○高付加価値旅行市場開拓に向けたプロモーション事業(60,582千円)○インバウンド誘致促進事業(35,153千円)○学習旅行誘致促進事業(14,138千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○観光地域づくり推進事業(22,570千円)○信州観光MaaS推進体制構築事業(16,158千円)○サステナブルなインバウンド誘致促進事業(12,972千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○宿泊事業者のDX支援事業(500,607千円)○信州登山案内人利用促進事業(4,780千円)○観光業就業促進・生産性向上対策事業(3,543千円)
- 宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況
- ・2026年6月1日導入予定。
 - ・税額は、定額制300円（ただし、制度開始3年間は200円）
 - ・免税点は、6000円(素泊まり・税抜き)。

新潟県

【当初 観光予算】

1,434,445千円（前年度比83.3%）
令和6年能登半島地震に係る緊急誘客対策事業の終了による減

【予算額上位】

- ①(株)新潟ふるさと村経営改善資金貸付金(653,000千円)
②新潟ふるさと村管理運営事業(146,100千円)
③コンベンション誘致推進事業(75,931千円)
④観光団体育成指導費(71,781千円)
⑤佐渡島を核とした誘客促進事業(53,765千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
○佐渡島を核とした誘客促進事業(53,765千円)○新潟美食旅(ガストロノミー)推進事業(15,500千円)○雪育リゾート新潟促進事業(14,359千円)
- インバウンド誘客促進
○グリーンシーズンを誘客強化事業(28,300千円)○スノーリゾート新潟促進事業(31,000千円)○多言語観光情報発信事業(34,563千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○観光地域づくり支援事業(18,446千円)○高付加価値インバウンド誘致基盤整備事業(10,000千円)○新潟観光ブランド形成促進事業(8,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○観光団体育成指導費(66,901千円)○新潟美食旅(ガストロノミー)推進事業(15,500千円)○持続可能な観光地づくりのための観光DX推進事業(5,000千円)

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況
宿泊税を含めた観光振興財源のあり方について、3年を目途に一定の方向性を整理する予定。

岐阜県

【当初 観光予算】

1,323,800千円（前年度比93.4%）
観光振興や国際交流に加え、文化やスポーツ施策を通じた交流を促進し、県の魅力をより効果的に国内外に発信していくため、これらを一体的に取り組む体制として、令和7年度から「観光文化スポーツ部」を設立

【予算額上位】

- ①関ヶ原古戦場イベント・PR等推進事業(269,388千円)②電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」による観光誘客・消費拡大(120,000千円)③世界レベルの観光地づくりへの支援(75,000千円)④高付加価値着地型体験コンテンツの充実(60,009千円)⑤「清流の国ぎふ」めぐる旅PR事業(48,081千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
○電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」による観光誘客・消費拡大(120,000千円)○中部山岳国立公園南部地域への誘客プロモーション(10,000千円)○大阪・関西万博の来訪者へ向けた観光PRの実施(5,430千円)
- インバウンド誘客促進
○高付加価値着地型体験コンテンツの充実(60,009千円)○岐阜県版サステイナブル・ツーリズムの発信強化(41,496千円)○県全域へのインバウンド誘客(38,098千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○世界レベルの観光地づくりへの支援(75,000千円)○世界レベルのデジタルマーケティングの推進(38,500千円)○木曽三川サイクルーリズムの推進(12,337千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○木曽川中流域・長良川流域、東美濃歴史街道、西美濃・飛騨地域の観光(52,500千円)○観光連盟のDMO機能強化(19,470千円)○人材確保に向けた観光事業者等の魅力発信支援(11,000千円)
- ◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況
他の都道府県や県内市町村の動向を注視しながら、宿泊税を含む財源確保策について、検討会等で意見を伺いながら県としてのあり方を検討していく。

福井県

【当初 観光予算】

8,746,353千円（前年度比102.5%）

【予算額上位】

- ①東尋坊活性化支援事業(551,799千円)②多様な宿泊施設整備支援事業(340,000千円)③大阪・関西万博出展事業(202,228千円)④一乗谷朝倉氏遺跡整備・活用推進事業(145,763千円)⑤恐竜博物館企画展開催事業(125,497千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
○大阪・関西万博出展事業(202,228千円)○首都圏・東北地域での誘客プロモーション事業(75,755千円)○中部縦貫自動車道開通に向けた中京圏誘客プロモーション事業(63,640千円)
- インバウンド誘客促進
○大阪・関西万博出展事業(202,228千円)○海外旅行会社との取引拡大推進事業(105,501千円)○世界に向けた観光コンテンツ発信事業(79,442千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○多様な宿泊施設整備支援事業(340,000千円)○新幹線時代の観光地域スケールアップ支援事業(101,356千円)○稼ぐ観光地づくり応援プロジェクト事業(54,100千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○DMOによる観光地域づくり推進事業(119,195千円)○観光DX推進事業(67,932千円)○着地型観光バスツアー等定着支援事業(60,317千円)

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況
市町や宿泊事業者など関係者との丁寧な協議が必要であり、他県の状況なども踏まえ、検討中。

石川県

【当初 観光予算】

976,065千円（前年度比91.8%）

【予算額上位】

- ①いしかわ文化観光推進ファンドによる支援(75,000千円)
②デジタルマーケティングを活用した観光情報の発信(41,500千円)
③観光客データの収集・分析による戦略的誘客の推進(40,000千円)
④欧米豪からの誘客強化(38,676千円)
⑤アジアからの誘客強化(36,900千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
○いしかわ文化観光推進ファンドによる支援(75,000千円)○デジタルマーケティングを活用した観光情報の発信(41,500千円)○観光客データの収集・分析による戦略的誘客の推進(40,000千円)
- インバウンド誘客促進
○欧米豪からの誘客強化(38,676千円)○アジアからの誘客強化(36,900千円)○オーバーツーリズムの予防的対策(10,000千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○いしかわ文化観光推進ファンドによる支援(75,000千円)○デジタルマーケティングを活用した観光情報の発信(41,500千円)○外国人旅行者のニーズに対応した旅行商品の造成(10,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○観光人材の育成・連携促進(3,200千円)○観光産業の再生に向けた課題解決支援(3,000千円)

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況
現時点で検討の予定なし。

三重県

【当初 観光予算】

1,924,975千円（前年度比92.4%）

【予算額上位】

- ①観光客受入環境整備事業費(647,577千円)
②県営サンアリーナ管理運営費(209,458千円)
③全県DMO経営基盤強化事業費(203,305千円)
④大都市圏プロモーション事業費(122,702千円)
⑤県営サンアリーナ環境整備費(109,547千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
○大都市圏プロモーション事業費(122,702千円)
○観光誘客促進事業費(87,028千円)
○観光需要平準化促進事業費(43,485千円)
- インバウンド誘客促進
○海外誘客推進プロジェクト事業費(108,246千円)
○高付加価値旅行者層誘致促進事業費(65,291千円)
○海外MICE誘致促進事業費(34,075千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○観光データ調査事業費(58,290千円)
○拠点滞在型観光推進事業費(37,026千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○全県DMO経営基盤強化事業費(203,305千円)
○観光産業支援事業費(41,991千円)
○拠点滞在型観光推進事業費(37,026千円)

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況
宿泊税の実施について検討中。

愛知県

【当初 観光予算】

1,179,698千円（前年度比137.3%）

【予算額上位】

- ①高級ホテル立地促進事業費(200,519千円)
②ジブリパーク周遊観光促進事業費(111,596千円)
③ツーリズムEXPOジャパン推進費(107,103千円)
④歴史観光推進事業費(91,751千円)
⑤武将観光情報発信事業費(78,393千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
○ジブリパーク周遊観光促進事業費(111,596千円)○歴史観光推進事業費(91,751千円)○武将観光情報発信事業費(78,393千円)
- インバウンド誘客促進
○ツーリズムEXPOジャパン推進費(107,103千円)○アジア・アジアパラ競技大会活用誘客促進事業費(66,439千円)○愛知「発酵食文化」振興協議会負担金(39,002千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○観光需要平準化促進事業費(68,359千円)○観光デジタルマーケティング推進事業費(24,073千円)○外国人旅行者観光コンテンツ造成支援事業費(22,864千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○愛知観光プラットフォーム推進事業費負担金(48,055千円)○あいち観光戦略推進費(19,898千円)○あいちの自然観光フェア開催費(16,870千円)

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況
現時点で検討していない。

静岡県

【当初 観光予算】

2,318,999千円（前年度比98.7%）

【予算額上位】

- ①観光施設整備事業費(1,100,000千円)
②インバウンド推進事業費(205,500千円)
③駿河湾フェリー利活用促進事業費(166,600千円)
④時流を捉えた推し旅推進事業費(142,800千円)
⑤誘客推進事業費助成(101,550千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
○時流を捉えた推し旅推進事業費(142,800千円)○ガストロノミーツーリズム推進事業費(67,200千円)○広域連携による観光誘客推進事業費(18,000千円)
- インバウンド誘客促進
○インバウンド推進事業費(205,500千円)○誘客推進事業費助成(101,550千円)○ナイトタイムコンテンツ活用事業費(38,200千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○インバウンド推進事業費(205,500千円)○時流を捉えた推し旅推進事業費(142,800千円)○宿泊業の経営力基盤強化事業費助成(98,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○誘客推進事業費助成(101,550千円)○観光情報プラットフォーム活用事業費(95,000千円)○ガストロノミーツーリズム推進事業費(67,200千円)

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況
検討していない。現時点で検討の予定はない。